

- NEWS RELEASE -

2006年10月2日

株式会社セガ・ミュージック・ネットワークス

セガカラ^{カンドーネ}『CANDOONE』でICカードを使った新サービスをスタート

第一弾は『～歌って育てる～カラBaby』

株式会社セガ（本社：東京都大田区、代表取締役社長兼 COO：小口 久雄、以下セガ）のグループ会社である株式会社セガ・ミュージック・ネットワークス（本社：東京都大田区、代表取締役社長：佐藤秀樹以下、SMN）は、業務用カラオケ機セガカラ『CANDOONE（カンドーネ）』において、ICカード「セガカラカード」を利用した新しいサービスを10月より本格展開を開始いたします。

セガカラカードサービスは、『CANDOONE（カンドーネ）』の専用ナビゲーションシステム『Cantannet（カンタンネ）』を通じて利用することができます。セガカラカードは、『CANDOONE（カンドーネ）』設置店舗にて10,000枚を無料配布の上、以降有料にて店頭販売いたします。

セガカラカードには、自分の持ち歌を50曲まで簡易登録できる機能が標準搭載されており、また第一弾コンテンツ『～歌って育てる～カラBaby』（Webサイト <http://karababy.jp/>）では、カラオケの歌唱採点結果を元に自分の分身（アバター）を育てて遊ぶ、ゲームとカラオケが融合した全く新しい形のエンターテインメントを体験することができます。

『カラBaby』には、自分が歌った楽曲履歴を1,000曲までためて置き、そこから自由に選曲することができるマイ歌本機能や、これまでのカラオケ来店情報を細かく記録するステータス情報機能などが搭載されており、それらの情報を元にアバターをしゃべらせたり、歌うごとに得られるポイントを使ってアイテム収集を行い、アバター衣装を自由にコーディネートしたりすることができます。

さらに、『カラBaby』のデータをWEB上でも二次的に利用できる（チャット機能、メール機能、相性診断機能など）サービスが付加されており、カラオケ発信による全く新しいコミュニティの創出を実現し、新たなユーザー層の拡大を図る事が可能です。

SMNでは、今後もセガカラカードを利用した新しい遊びを積極的に展開させていく予定です。



<セガカラカードアプリ第一弾 『歌って育てるカラ Baby』 >



全 500 種類以上のアイテムを自由に組み合わせ、オリジナルのアバターが作成できます。可能性は無限大！



セガカラカードに自分の選曲履歴を保存できて、かんたん選曲。



歌聴履歴を記憶したアバターが自由におしゃべり。



採点でゲットしたポイント（ゴールド）で、アイテムを購入。



コレクションしたアイテムで、アバターをかわいく着せ替え

記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。